

久喜市市民大学・久喜市高齢者大学新入生募集

①久喜市市民大学

「市民の生涯学習活動・ボランティア活動を通じ地域コミュニティづくりの担い手及びその指導者・リーダーを育成する」ことを目的とした2年制の大学です。

日程 主に金曜日の18時30分、土曜日の9時30分または13時30分に開催。

※単位認定する特別活動あり。

内 市の歴史や教育・文化・文学・福祉等について知る「基礎講座」や「教養講座」、生涯学習に関する「まなびすと講座」等。(年間：1年生30講座、2年生20講座)

対 30歳以上(令和3年4月1日現在)の市内在住者

定 40人(超えた場合抽選)

費 年間9,000円(保険料含む) ※視察研修参加費等、別途自己負担あり

②久喜市高齢者大学

実際の生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを高めることを目的とした4年制の大学です。

学です。

日程 月・水・金曜日のいずれかの午前に年間20回程度。※学校行事は一日になる場合あり。

内 市や県の自然、歴史、文学、健康、安全、音楽、現地研修、体育祭、発表会、作品展示会等。

対 60歳以上(令和3年4月1日現在)の市内在住者で、4年間学業ができる方

定 150人(超えた場合抽選)

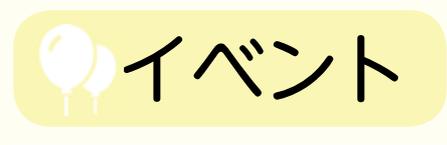
費 年間2,000円(傷害保険料を含む) ※現地研修・修学旅行参加費等、別途自己負担あり

【共通】

申込期間 1月12日(火)～3月1日(月) 当日消印有効

申込方法・問合せ 「市民大学入学希望」または「高齢者大学入学希望」・氏名・住所・生年月日・年齢(令和3年4月1日現在)・性別・電話番号を明記の上、直接またははがき・FAX・Eメールで、生涯学習課生涯学習係(〒346-0033 下清久500-1/教内線364 / FAX31-9550 / Eメール shogaigakushu@city.kuki.lg.jp)へ

その他 募集チラシは生涯学習課、本庁舎、各総合支所、各公民館、各図書館等で配架しています。



久喜市民芸術祭

日 1月24日(日) 開場9時30分/9時45分～15時30分

場 久喜総合文化会館小ホール

内 歌唱、楽器演奏、郷土芸能、吟詠、ダンス、舞踊、民謡等の文化芸術活動を行っているさまざまな団体・個人が出演します。

問 生涯学習課文化振興係(教内線366)

令和2年度 歴史・文化講座

日 ①2月9日(火) ②2月17日(水) ③2月23日(祝) 受け付け13時/13時30分～15時

場 郷土資料館視聴覚ホール

内 ①久喜市の獅子舞について ②日本全国の主な神楽について ③鷲宮惟馬楽神楽について

講 ①・②郷土資料館学芸員 ③矢嶋止幸さん(神楽研究者)

対 市内在住・在勤・在学者

定 各30人(申込順)

申込期間 1月10日(日)～2月2日(火)

申込方法・問合せ 直接または電話・Eメールで、郷土資料館(☎57-1200/Eメール kyodoshiryokan@city.kuki.lg.jp)へ

久喜市社会人権教育指導者養成講座

日 2月5日(金) 受け付け13時30分/14時～15時30分

場 久喜総合文化会館小ホール

※手話通訳者を配置します。

内 一人ひとりの人権が尊重される社会をみずしまるひこ

講 水島輝彦さん(部落解放同盟埼玉県連合会副執行委員長)

対 市内在住・在勤・在学者

定 150人(当日会場先着順)

問 生涯学習課人権教育係(教内線387)



HIV感染者、エイズ発症者の人権について

◆知っていますか?～HIV感染・エイズ～

治療法の進歩により、HIV感染者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。

また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

しかし、現状はそうした変化が正確な情報として十分に伝わっているとはいえず、HIV感染・エイズに関して有効な治療法が無いという過去の認識にとどまっている場合が少なくありません。

◆苦しんでいる人がいます

知識や理解の不足から、HIV感染者やエイズ患者であることを理由に仕事を解雇されたり、医療機関で診療を拒否されたりするなどの人権侵害が起こっています。これらは、本人のみでなく、その家族にもおよび場合があります。本人とその家族の方々は、病気の苦しみに加え、このような差別によって、さらなる苦しみに耐えることを強いられているのです。

◆正しい知識をもう一度、確認してみましょう

よくある誤解・思い込み ×	正しい知識 ○
<ul style="list-style-type: none"> 握手や会話で感染する お風呂やプールと一緒に入ると感染する せきやくしゃみで感染する 便座や食器、タオルなど日用品の共用で感染する 血を吸った蚊やダニなどに刺されることで感染する 	<ul style="list-style-type: none"> 感染経路は性的接触、血液感染、母子感染の3つに限られ、日常生活の接触では感染しません 早期発見と早期治療によって、エイズの発症を抑えることができるようになっています 近年は、性的接触での感染が増えています。特定のパートナーであっても、感染のリスクがないとは限りません。HIVはだれにとっても身近な問題です

HIV感染・エイズに対する差別や偏見をなくすよう、一人ひとりが正しい知識を持って、みんな考えていきましょう。

問 健康医療課健康企画係(内線3422)